

ワイルドライフカレッジ 共に学び実践する社会教育の場の構築

活動地域  日本全域



蒲生干潟フィールドワーク

課題

対面で行うフィールドワークとまとめの会、及び1対1でオンラインで指導をする実践ゼミの参加者が目標を下回った。

目標

1年目の活動の記録や成果物、実績をもとにした広報を行い、学びを求めている人に届けたい。



今後の展望

1年間の活動の記録を会報にまとめ、また受講生の作成したラジオ番組や執筆したレポート等の具体的な成果物ができたので、それをもとに広報を行い、学びを求めている人に届けたい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

- 前期ウェビナー「野生生物保全とは」全4回実施。学生受講生延べ272人、一般受講生延べ130人
- 9月22-23日蒲生干潟にてフィールドワークを行い、9人が現地講師から保全活動と津波からの自然の回復を学ぶ
- 後期ウェビナー「保全のショーケース」全4回開催。写真家、インド人研究者、国際協力NGOを講師に招いた。学生受講生延べ196人、一般受講生延べ95人
- 実践ゼミでは1人がレポート執筆。2人がラジオ番組「なげミミズは地面で干からびているの?」を作成
- 2月11日「まとめの会」に7人参加



「まとめの会」で実践ゼミの成果を共有

セミナーの延べ参加者数 **693人**

フィールドワークとまとめの会参加者合計 **16人**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

対面イベントは、とくに学生受講生への広報に苦勞した。また台風や雪で交通機関が乱れたこともあり参加者が集まらなかった。

■工夫した点

クラウドファンディングのリターンをウェビナーの受講とすることで第1回の参加者を確保した。学生は受講料を無料とした。

〒108-0014
東京都港区芝4-7-1 西山ビル4階
電話：070-4342-5697
E-mail：info@jwcs.org
HP：https://www.jwcs.org/

